

【試合結果】

男子 第7試合							
日時	平成29年4月16日(土) 8:40 ~						
会場	千歳市スポーツセンター Bコート						
結果	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;"> 札幌清田 道1位 48 </td> <td style="width: 40%; text-align: center;"> <table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 4em;">}</td> <td style="padding: 0 10px;"> 10 - 23 14 - 8 14 - 15 10 - 20 OT </td> <td style="font-size: 4em;">}</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 30%; text-align: center;"> 鳥屋野 新潟 66 </td> </tr> </table>	札幌清田 道1位 48	<table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 4em;">}</td> <td style="padding: 0 10px;"> 10 - 23 14 - 8 14 - 15 10 - 20 OT </td> <td style="font-size: 4em;">}</td> </tr> </table>	}	10 - 23 14 - 8 14 - 15 10 - 20 OT	}	鳥屋野 新潟 66
	札幌清田 道1位 48	<table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 4em;">}</td> <td style="padding: 0 10px;"> 10 - 23 14 - 8 14 - 15 10 - 20 OT </td> <td style="font-size: 4em;">}</td> </tr> </table>	}	10 - 23 14 - 8 14 - 15 10 - 20 OT	}	鳥屋野 新潟 66	
}	10 - 23 14 - 8 14 - 15 10 - 20 OT	}					

第10回北海道カップ中学生バスケットボール大会



【ボックススコア】

札幌清田		道1位						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	藤岡 大翔	×	5	1	1	0	3	4
5	奥村 飛龍	×	16	0	7	2	3	2
6	瀧山 歩	×	16	0	7	2	3	1
7	前田 峻	×	3	1	0	0	2	0
8	篠原 隆世	/	2	0	1	0	0	0
9	岩根 光哉	/	0	0	0	0	0	0
10	高橋 泰志	×	4	0	2	0	5	2
11	島中 翔麻	DNP						
12	網島 豪	/	0	0	0	0	0	1
13	大長 宜興	/	2	0	1	0	0	0
14	吉持 優哉	DNP						
15	川村 亘	DNP						
16	亦野 翔太	DNP						
17	佐藤 奨真	DNP						
18	菅原 静仁	DNP						
HC	高橋 和也							
合計			48	2	19	4	16	10

鳥屋野		新潟						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	吉井 諒	/	0	0	0	0	0	0
5	小川 敦也	×	20	2	6	2	4	0
6	成澤 頼	×	20	0	10	0	10	2
7	品田 真吾	×	6	2	0	0	1	2
8	山崎 悠真	/	5	1	1	0	1	1
9	平岡 陸太郎	/	0	0	0	0	0	0
10	長野 幹大	/	0	0	0	0	0	0
11	畑山 錬	DNP						
12	塚野 真生	DNP						
13	小澤 太智	DNP						
14	五十嵐 奏人	DNP						
15	鶴間 大翔	DNP						
16	加藤 健人	×	8	0	3	2	3	4
17	岩瀬 太樹	DNP						
18	島倉 欧佑	×	7	0	2	3	6	2
HC	堀 里也							
合計			66	5	22	7	25	11

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

北海道1位の札幌清田中と道外招待チームである新潟県鳥屋野中学校との一戦。清田④⑤⑥⑦⑩鳥屋野⑤⑥⑦⑩⑫⑬⑭⑮がスターティングメンバー。

1Q、出だしから鳥屋野は#5を中心にパワープレーで得点し主導権を握る。接触が強く、多少のことではぶれない体幹の強さが伺える。清田も持ち味の粘り強いDFから食らいついていく。#13が交代で入ってから流れを良くなり清田らしさが出てくる。鳥屋野は積極的にDFをしかけてペースを取り返し、23-10で鳥屋野リードで1Qを終える。

2Q、開始早々から清田ペースでゲームが進む。果敢にゴールに向かい、速攻も決まり必死に追い上げる。ミスが目立ったものの要所で確実に得点した鳥屋野が31-24とリードして前半を終える。

3Q、お互いの持ち味が随所にて一進一退となる。鳥屋野#6と清田#10パワープレー対決は互角で見応えがある。落ち着いてゲームを進める鳥屋野が3Pを連続で決めてリードを広げ、清田タイムアウト。修正した清田は#5が流れを引き戻す得点を連続で決める。清田ペースのまま3Q終了した。46-38と鳥屋野リード。

4Q、清田ペースでゲームが動く。鳥屋野は悪い流れを#6のハイピックスクリーンから#5が確実に決めて、リードを広げる。#5の変幻自在のプレーは北海道の選手に大きな影響を与える。基本に忠実でピックアンドロールを有効に使いゴールに向かう鳥屋野のチームスタイルは北海道のチームに大きな影響を与えた。清田は夏までに課題を克服して、さらにステップアップすることを期待する。最終的に鳥屋野が66-48で勝利した。